

平成の大合併

JJ1SXA 池

日本では、過去「明治の大合併」(1,889年の市町村制施行に伴い基礎自治体の数が1,888年の71,314から15,859に減少)と「昭和の大合併」(1953年の町村合併法施行から、1956年の新市町村建設促進法を経て1961年までに9,868の基礎自治体が3,472に減少)の大規模な市町村合併があったようです。

そして今、「市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)」による「平成の大合併」、それも3月31日で一段落したようで、4月1日現在で、779市(JCCでは、東京23区を1市として数えるので、780市)、412郡、171区、844町、197村です。

JCC・JCGのために、どんな市名があるかを見ていたら、ひらがなやカタカナ、それに漢字混じりと、結構変わったというか、馴染みの少ない市名がひしめき合っています、過去のものから、今度誕生したものを合わせて、ひらがな市名は19、漢字・ひらがな混じりの市名は8、漢字・カタカナ混じりの市名は1でした。

むつ、つがる(青森)、にかほ(秋田)、いわき(福島)、いすみ(千葉)、さいたま(埼玉)、つくば、ひたちなか、かすみがうら、つくばみらい(茨城県)、さくら(栃木)、みどり(群馬)、いなべ(三重)、たつの(兵庫)、あわら(福井)、かほく(石川)、うきは(福岡)、えびの(宮崎)、うるま(沖縄県)・・・以上がひらがなの市名。

あきる野(東京)、ふじみ野(埼玉)、伊豆の国(静岡)、紀の川(和歌山)、南あわじ(兵庫)、東かがわ(香川)、いちき串木野、南さつま(鹿児島)が漢字・ひらがな混じりの市名で、山梨県の南アルプスが漢字・カタカナ混じりの市名です。

中には、一度決められたが、反対にあって、敢え無く消えた市名もありました、愛知県の「南セントレア」、秋田県の「白神」や長野県の「中央アルプス」等です。

合併の協議の結果、分村合併があつたり、県をまたいでの越県合併があつたりしていますが、過去には合併の協議が決裂して、飛地ができる場合もあるようで、今回の合併では無いですが、東京にも飛び地が結構あって、知らなかったのでびっくり。

練馬区西大泉町の周囲は埼玉県新座市片山で、稲城市矢野口(よみうりランドがある)も周囲は神奈川県川崎市多摩区菅仙谷、西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷(横田基地がある)も周囲が武蔵村山市大字岸です。

越県合併も過去にも幾つかありましたが、今回は、長野県山口村が、岐阜県中津川市に編入になっています、島崎藤村ゆかりの地ということで話題になりました。

新市誕生と共に、移動サービス局が、早速新市をサービスしてくれるので、皆さんもJCC・JCGリストで、新市を頭に入れ、移動情報を見逃さず、リグ・アンテナをばっちり整備、パイルアップに勝ち抜いて新市をゲット、結構JCCが増えた事でしょう、50MHzでは、Eスポンゾーンが勝負だったかな?と書いている私是一向に伸びていません、リグの前にいる時間が少ないから、当たり前か・・・(一寸反省)